

## 日本環境変異原学会第 44 回大会（福岡）開催のご案内

本大会では、ゲノム変異の生成と抑制に関する分子メカニズムの新知見を共有し、研究成果の展開が今後の様々な化学物質の遺伝毒性や発がんのリスク評価へと繋がるような議論の場を提供したいと考えており、産官学いずれの研究者にも興味をもっていただける内容を企画しております。

下記の期間で、演題登録および事前参加登録の受付をおこなっております。皆様の演題のご応募およびご参加を心よりお待ちしております。

■大会ウェブサイト <http://www.congre.co.jp/jems2015/>

本大会に関する詳細は、随時、ウェブサイトにてご案内いたします。

■会 期 2015(平成 27)年 11 月 27 日 (金)、28 日 (土)

■会 場 九州大学馬出キャンパス コラボ・ステーション I・II  
(福岡市東区馬出 3 丁目 1 番 1 号)

■大会会長 續 輝久 (九州大学 大学院医学研究院 基礎放射線医学分野)

■テーマ ゲノム変異の生成と抑制

: 分子メカニズムの理解からレギュラトリーサイエンスへ

【演題登録受付】 2015(平成 27)年 7 月 1 日(水)～8 月 20 日(木)

【事前参加登録受付】 2015(平成 27)年 7 月 1 日(水)～9 月 30 日(水)

プログラム(予定):

特別講演 「Ribonucleotides in DNA: Origins, Repair and Consequences」

Thomas A. Kunkel 博士

(米国国立衛生研究所 National Institute of Environmental Health Sciences)

シンポジウム 1: 酸化ストレスによる生物影響

シンポジウム 2 (望月喜多司記念賞シンポジウム):

ゲノム変異の生成と抑制: 分子メカニズムからレギュラトリーサイエンスへ

ワークショップ 1: 環境汚染物質の検出とリスク評価 (過去から未来へ)

ワークショップ 2: 食品中に生成する物質の遺伝毒性評価

受賞講演、一般演題

参加費:

【事前登録】 一般会員: 10,000 円、学生会員: 3,000 円、非会員: 12,000 円

【当日登録】 一般会員: 12,000 円、学生会員: 5,000 円、非会員: 15,000 円

主催: 日本環境変異原学会第 44 回大会実行委員会

本件に関するお問合せ先:

日本環境変異原学会第 44 回大会運営事務局 (株式会社コングレ九州支社内)

E-mail: [jems2015@congre.co.jp](mailto:jems2015@congre.co.jp)